

科研費による国際会議開催補助について

日本木材学会では、2022 年度より 5 年間、科学研究費補助金・研究成果公開促進費（国際情報発信強化）が採択されました。本補助金における取組の目的は、これまでの取組と成果を飛躍的に発展させ、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の達成」と「脱炭素社会の構築」へ貢献する木材の特徴を活かし、世界最先端の木材学の情報を、英文により世界に強く発信するとともに、現在活性化している木材学研究を多様な人材で推進していくため、若手研究者や女性研究者など幅広い研究者の活躍を促し、「JWS」を世界の木材学関連雑誌の世界第 1 位に発展させることです。

具体的には、下記の4項目を推進いたします。

- 1) 欧米諸国からの投稿数増加による JWS の真の国際化
- 2) ハンドリングエディターの権限強化による論文発行の迅速化
- 3) 世界をリードする若手研究者及び女性研究者の育成
- 4) 国際シンポジウムの開催と特集号の発行による「JWS」の魅力・質的向上

1. 本補助金の趣旨

学術交流を目的として開催される国際シンポジウムに対し、科研費から補助する。

2. 申請のための要件

- 1) 木材学会正会員が主催する**2025年度中に開催**される国際会議であること。
- 2) **日本木材学会を共催とすること。**
- 3) 申請希望額は**50万円まで**であること。

ただし、総額100万円の範囲内で、採択件数は2～3件を予定している。

- 4) 会議終了後、**JWSに 2 編以上の投稿論文**を行うこと。
 - ・ 2 編以上の JWS への投稿論文を主催者が担保すること。
 - ・ 投稿は、会議終了後、3 か月以内に行うこと。
 - ・ 謝辞に科研費の課題番号等を入れること。

なお、投稿論文が採択された場合は、**APC (Article Processing Charge) 料金の半額**を、科研費から別途補助します

- 5) 会議終了後1ヶ月以内に「国際シンポジウム実施報告書」を提出すること。
- 6) 広報物や出版物に科研費の課題番号を掲載すること。

3. 申請書提出期限

「国際シンポジウム開催経費補助申請書」1部を、**2025年3月25日（火）までに**、木材学会事務局（office@jwrs.org）まで、メールの添付ファイルで提出すること。

4. 選考

選考は、国際委員会で行い、採択の結果は、2025 年 4 月下旬に申請者に通知する。

日本木材学会 科研費補助事業

2025年度国際シンポジウム開催経費補助申請書

国際シンポジウム開催経費補助について、下記の通り申請します。

記

シンポジウム名称 (英語と日本語)	
開催期間	年 月 日 ～ 年 月 日 (日間)
開催形式 (選択)	対面のみ 対面+オンライン オンラインのみ
開催場所	
シンポジウムの概要	
シンポジウムの日程	例) ○月○日 午前：口頭発表、午後：特別講演会
シンポジウムの組織	
参加予定者数	国内研究者： 人 国外研究者： 人 口頭発表数： 件 ポスター発表数： 件

国内外の主な招待講演者の氏名、所属		
全体の予定経費	国外招待講演者の旅費等	円
	国内招待講演者の旅費等	円
	招待講演者への謝金	円
	印刷（製本）費	円
	会場借料等	円
	通信運搬費	円
	その他	円
	合 計	円
上記のうち、本補助金での支出予定内訳 （50 万円を上限とする）	国外招待講演者の旅費等	円
	国内招待講演者の旅費等	円
	招待講演者への謝金	円
	印刷（製本）費	円
	会場借料等	円
	通信運搬費	円
	その他	円
	合 計	円
JWS 投稿予定者 （2 名以上） （氏名・所属）		
申請責任者	氏名： 所属： 電話番号： メールアドレス：	

以上